



高等学校 令和5年度（1学年用）教科 家庭科（専門） 科目 ファッション造形基礎

教科：家庭科（専門） 科目：ファッション造形基礎 単位数：2

対象学年組：第1学年 K組

教科担当者：（K組：加藤 慶子）

使用教科書：（ファッション造形基礎（実教出版））

教科 家庭科（専門） の目標：

【知識及び技術】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 ファッション造形基礎 の目標：

| 【知識及び技術】  | 【思考力、判断力、表現力等】  | 【学びに向かう力、人間性等】  |
|---|---|---|
| 被服の構成、被服材料の種類や特徴について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 | ファッション造形に関する課題を発見し、ファッション製品の製作を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 | 衣生活の充実向上と創造性豊かな作品の製作を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 |

|         | 単元の具体的な指導目標   | 指導項目・内容   | 評価規準  | 知 | 思 | 態 | 配当<br>時数      |
|---------|---|---|---|---|---|---|---------------|
| 1<br>学期 | 製作の基礎<br>【知識及び技術】<br>基礎縫い及び用具の正しい扱いを理解し、技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>基本的な裁縫技術に関して自己の課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>被服製作の基礎について、主体的かつ協働的に取り組む。                          | ・指導事項<br>・製作のための用具の扱い<br>・基礎縫い<br>・家庭科被服技術検定4級<br>・小物製作 | 【知識・技術】<br>基礎縫い及び用具の正しい扱いを理解し、技術を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>基本的な裁縫技術に関して自己の課題発見と解決に向けて考察し、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>基礎縫い、裁縫に必要な用具の扱いファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。                 | ○ | ○ | ○ | 18            |
|         | 定期考査・まとめ  |   |   | ○ | ○ |   | 5             |
| 2<br>学期 | 被服の構成<br>【知識及び技術】<br>被服の構成には立体構成と平面構成があることを理解し、関連する技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>基本的な裁縫技術に関して自己の課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>被服構成について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。    | ・指導事項<br>・立体構成と平面構成                                     | 【知識・技術】<br>被服の構成には立体構成と平面構成があることを理解し、関連する技術を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>基本的な裁縫技術に関して自己の課題発見と解決に向けて考察し、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>被服構成について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。      | ○ | ○ | ○ | 5             |
|         | 被服材料の種類と性能<br>【知識及び技術】<br>繊維、糸、布の種類と特徴について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>目的、着用者の好みに応じた衣服素材を選択し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>洋服製作について自ら学び、ファッション製品の製作に主体的かつ協働的に取り組む。        | ・指導事項<br>・衣服素材の種類                                       | 【知識・技術】<br>繊維、糸、布の種類と特徴について理解する。<br>【思考・判断・表現】<br>目的、着用者の好みに応じた衣服素材を選択し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>洋服製作について自ら学び、ファッション製品の製作に主体的かつ協働的に取り組んでいる。                 | ○ | ○ | ○ | 6             |
|         | 立体構成の被服製作<br>【知識及び技術】<br>被服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>被服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。 | ・指導事項<br>・ハーフパンツ製作                                      | 【知識・技術】<br>被服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、柄合わせ等の課題発見と解決に向けて考察し、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>被服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 16            |
|         | 定期考査・まとめ  |   |   | ○ | ○ |   | 5             |
| 3<br>学期 | 立体構成の被服製作<br>【知識及び技術】<br>被服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>被服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。 | ・指導事項<br>・ハーフパンツ製作                                      | 【知識・技術】<br>被服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、柄合わせ等の課題発見と解決に向けて考察し、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>被服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 13            |
|         | 定期考査・まとめ  |   |   | ○ | ○ |   | 3<br>合計<br>71 |



高等学校 令和5年度（2学年用）教科 家庭科（専門） 科目 ファッション造形

教科：家庭科（専門） 科目：ファッション造形 単位数：4

対象学年組：第2学年 K組

教科担当者：（K組：加藤 慶子）

使用教科書：（ファッション造形基礎（実教出版））

教科 家庭科（専門） の目標：

【知識及び技術】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 ファッション造形 の目標：

| 【知識及び技術】  | 【思考力、判断力、表現力等】  | 【学びに向かう力、人間性等】  |
|---|---|---|
| デザインや着用目的に応じたより高度なファッション造形について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 | ファッション造形に関する課題を発見し、ファッション製品の製作を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 | 衣生活の充実向上と創造性豊かな作品の製作を目指して自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 |

|             | 単元の具体的な指導目標  | 指導項目・内容  | 評価規準  | 知 | 思 | 態 | 配当<br>時数       |
|-------------|--|--|---|---|---|---|----------------|
| 1<br>学<br>期 | ファッション造形の要素<br>【知識及び技術】<br>ファッション造形の要素としての構成技法、材料、縫製について、ファッションの表現方法を理解し関連する技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>ファッション造形の要素について課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>ファッション造形の要素について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。 | ・指導事項<br>・ファッション造形の要素<br>・デザイン<br>・構成技法<br>・材料<br>・縫製                              | 【知識・技術】<br>ファッション造形の要素としての構成技法、材料、縫製について、ファッションの表現方法を理解し技術を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>ファッション造形の要素について課題を発見し、その解決に向けて考察し、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>ファッション造形の要素について自ら学び、ファッションの「造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 2              |
|             | 和服製作（ひとえ長着）<br>【知識及び技術】<br>和服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>和服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。                                | ・指導事項<br>・和服製作（ひとえ長着）<br>・材料の選択<br>・裁断<br>・縫製<br>・仕上げ<br>・着装                       | 【知識・技術】<br>和服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、柄合わせ等の課題発見と解決に向けて考察、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>和服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。                        | ○ | ○ | ○ | 35             |
|             | 定期考査・まとめ   |  |   | ○ | ○ |   | 3              |
| 2<br>学<br>期 | 和服製作（ひとえ長着）<br>【知識及び技術】<br>和服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>和服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組む。                                | ・指導事項<br>・和服製作（ひとえ長着）<br>・材料の選択<br>・裁断<br>・縫製<br>・仕上げ<br>・着装                       | 【知識・技術】<br>和服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>目的、着用者の好み、季節に応じた材料選択を実施し、柄合わせ等の課題発見と解決に向けて考察、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>和服製作について自ら学び、ファッションの造形に主体的かつ協働的に取り組んでいる。                        | ○ | ○ | ○ | 45             |
|             | 定期考査・まとめ   |  |   | ○ | ○ |   | 3              |
| 3<br>学<br>期 | 洋服製作<br>【知識及び技術】<br>洋服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>目的、着用者の好み、流行に応じたデザインを選択し、課題発見と解決に向けて考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>洋服製作について自ら学び、ファッション製品の製作に主体的かつ協働的に取り組む。                                     | ・指導事項<br>・洋服製作<br>・材料の選択と取扱い<br>・パターンメイキング<br>・裁断<br>・仮縫いと補正<br>・縫製<br>・仕上げ<br>・着装 | 【知識・技術】<br>洋服製作に関する理論を理解し、関連する技術を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>目的、着用者の好み、流行に応じたデザインを選択し、課題発見と解決に向けて考察、工夫している。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>洋服製作について自ら学び、ファッション製品の製作に主体的かつ協働的に取り組んでいる。                            | ○ | ○ | ○ | 19             |
|             | 定期考査・まとめ   |  |   | ○ | ○ |   | 3<br>合計<br>110 |

高等学校 令和5年度（2学年用）教科

家庭科（専門） 科目 フードデザイン

教科：家庭科（専門）

科目：フードデザイン

単位数：4 単位

対象学年組：第2学年 K組

教科担当者：（K組：綱淵 ひかり）

使用教科書：（フードデザイン cooking&arrangement（教育図書））

教科 家庭科（専門）

の目標：

- 【知識及び技術】 生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 フードデザイン

の目標：

| 【知識及び技術】  | 【思考力、判断力、表現力等】   | 【学びに向かう力、人間性等】  |
|---|--|---|
| 実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて理解を深めるとともに、関連する技術を身に付ける。 | 実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて課題を見つけ、その解決を目指して思考を深め、適切に判断できる。 | 実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などの食生活の科学と文化に関心をもち、意欲をもって学習活動に取り組んでいる。 |

|             | 単元の具体的な指導目標   | 指導項目・内容   | 評価規準  | 知 思 態 配当 |   |    |     |
|-------------|---|---|---|----------|---|----|-----|
|             |   |   |   | 知        | 思 | 態  | 時数  |
| 1<br>学<br>期 | 計量の基本・基本的な調理技術<br>【知識及び技術】<br>基本的な調理技術について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>基本的な調理技術<br>器具の使い方<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。         | ・指導項目<br>・調理の基本<br>・食物調理技術検定3級練習<br>・レポート（タブレット端末）                      | 【知識及び技術】<br>基本的な調理技術について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法をレポートにまとめている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。                       | ○        | ○ | ○  | 8   |
|             | 郷土料理<br>【知識及び技術】<br>地域と食文化について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>郷土料理について調べ、まとめる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。  | ・指導項目<br>・食事の意義と役割（郷土料理）<br>・食物調理技術検定3級練習<br>・レポート（タブレット端末）             | 【知識及び技術】<br>地域と食文化について理解している。食品衛生と安全に十分に配慮して、食品を適切に取り扱い、おいしく、きれいに作ることができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>郷土料理について調べ、まとめている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。    | ○        | ○ | ○  | 16  |
|             | お弁当開発<br>【知識及び技術】<br>食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。     | ・指導項目<br>・食事テーマの設定と献立作成<br>・食物調理技術検定3級練習<br>・レポート（タブレット端末）              | 【知識及び技術】<br>食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理について理解し、関連する技術を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>献立計画についての課題の発見と解決に向け考察し、レポートにまとめている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。  |          | ○ | ○  | 8   |
|             | 定期考査  |   |   | ○        | ○ |    | 3   |
| 2<br>学<br>期 | 郷土料理<br>【知識及び技術】<br>地域と食文化について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>郷土料理について調べ、まとめる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。  | ・指導項目<br>・食事の意義と役割（郷土料理）<br>・レポート（タブレット端末）                              | 【知識及び技術】<br>地域と食文化について理解している。食品衛生と安全に十分に配慮して、食品を適切に取り扱い、おいしく、きれいに作ることができる。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>郷土料理について調べ、まとめている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。    | ○        | ○ | ○  | 8   |
|             | 栄養素のはたらき<br>【知識及び技術】<br>ライフステージごとの栄養の特徴について理解し、技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>栄養や食品、調理方法についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。        | ・指導項目<br>・栄養素のはたらき<br>・食事テーマの設定と献立作成<br>・食物調理技術検定3級練習<br>・レポート（タブレット端末） | 【知識及び技術】<br>ライフステージごとの栄養の特徴について理解し、技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>栄養や食品、調理方法についての課題の発見と解決に向け考察し、表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。                    | ○        | ○ | ○  | 36  |
|             | 定期考査  |   |   | ○        | ○ |    | 4   |
| 3<br>学<br>期 | 食品加工<br>フードデザイン実習<br>【知識及び技術】<br>食品の取り扱いや身の回りの加工食品と加工の目的について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>加工食品や調理方法について課題の発見と解決に向け考察し、表現する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。 | ・指導事項<br>・安全性、栄養性、おいしさの向上<br>・食品の選択、衛生と安全<br>・レポート（タブレット端末）             | 【知識・技能】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。身の回りの加工食品と加工の目的について理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>加工食品や調理方法について課題の発見と解決に向け考察し、レポートにまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。 | ○        | ○ | ○  | 24  |
|             | 定期考査  |   |   | ○        | ○ | ○  | 4   |
|             |   |   |   |          |   | 合計 | 111 |









高等学校 令和5年度（2学年用）教科 家庭 科目 保育基礎

教科： 家庭 科目： 保育基礎

単位数： 2

対象学年組： 第 2 学年 A.E.K組

教科担当者： （ A.B.E.K組：古我知 和子）

使用教科書： （ 保育基礎（教育図書） ）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技術】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 保育基礎 の目標：

| 【知識及び技術】  | 【思考力、判断力、表現力等】                              | 【学びに向かう力、人間性等】                            |
|---|---|---|
| 保育の意義や方法、子供の発達や生活の特徴及び子供の福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 | 子供を取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 | 子供の健やかな発達を目指して自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。 |

| 単元の具体的な指導目標   | 指導項目・内容   | 評価規準  | 知 | 思 | 態 | 配当<br>時数 |
|---|---|---|---|---|---|----------|
| <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児期の位置づけや重要性、発達の特徴を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の健全な心身の発達について課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の発達について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組む。</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・子どもの発達の特徴</li> <li>・生涯発達における乳幼児期の重要性</li> </ul>  | <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児期の位置づけや重要性、発達の特徴を理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の健全な心身の発達について課題の発見と解決に向け考察し、工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の発達について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組んでいる。</li> </ul>   | ○ | ○ | ○ | 8        |
| <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の文化や遊び、表現活動について理解し、関連する技術を身に付ける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の健やかな遊びと表現活動について課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の文化について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組む。</li> </ul>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・子どもの発達の特徴</li> <li>・子どもの文化</li> <li>・壁面構成</li> <li>・保育技術検定練習</li> <li>・発達と環境</li> <li>・身体発達と運動機能の発達</li> </ul> | <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の文化や遊び、表現活動について理解し、関連する技術を身に付ける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の健やかな遊びと表現活動について課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。</li> <li>・壁面構成の効果理解し、計画を立てて制作することができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の文化について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組む。</li> </ul> | ○ | ○ | ○ | 10       |
| 定期考査・まとめ  | スクラップノート  |   | ○ | ○ |   | 3        |
| <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活を理解し、適切な生活習慣の形成について理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康に関する課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組む。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・発達と環境</li> <li>・身体発達と運動機能の発達</li> <li>・被服実習</li> <li>・生活習慣の形成</li> </ul>                                       | <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活を理解し、適切な生活習慣の形成について理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康に関する課題の発見と解決に向け考察し、工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組んでいる。</li> </ul>   | ○ | ○ | ○ | 10       |
| <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活を理解し、健康や安全管理に関する保育の技術を身に付ける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康、安全管理に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康、安全管理について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組む。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・生活習慣の形成</li> <li>・健康管理と事故防止</li> </ul>   | <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活を理解し、健康や安全管理に関する保育の技術を身に付けている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康、安全管理に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫して表現している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康、安全管理について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組んでいる。</li> </ul>                      | ○ | ○ | ○ | 10       |
| 定期考査・まとめ  | スクラップノート  |   | ○ | ○ |   | 3        |
| <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活を理解し、健康や安全管理に関する保育の技術を身に付ける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康、安全管理に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康、安全管理について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組む。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・調理実習</li> </ul>  | <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活を理解し、健康や安全管理に関する保育の技術を身に付けている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康、安全管理に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫して表現している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の生活や健康、安全管理について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組んでいる。</li> </ul>                      | ○ | ○ | ○ | 3        |
| <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童観の変遷や児童福祉の理念と制度について理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の福祉を支える場の役割に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供福祉について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組む。</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導事項</li> <li>・子供の福祉</li> </ul>   | <p>【知識及び技術】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童観の変遷や児童福祉の理念と制度について理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の福祉を支える場の役割に関する課題の発見と解決に向けて考察し、工夫している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供福祉について自ら学び、保育に主体的かつ協動的に取り組んでいる。</li> </ul>  | ○ | ○ |   | 3        |
| 定期考査・まとめ  | スクラップノート  |   | ○ | ○ | ○ | 3        |
|   |   |   |   |   |   | 合計       |
|   |   |   |   |   |   | 53       |

高等学校 令和5年度（2学年用）教科 家庭 科目 生活と福祉

教科： 家庭 科目： 生活と福祉 単位数： 2

対象学年組： 第 2 学年 A,B組

教科担当者： ( A,B組：編瀬 ひかり)

使用教科書： ( 準教科書「生活と福祉」(実教出版) )

教科 家庭 の目標：

【知識及び技術】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 生活と福祉 の目標：

| 【知識及び技術】  | 【思考力、判断力、表現力等】  | 【学びに向かう力、人間性等】  |
|---|---|---|
| 高齢者の健康と生活、介護、障がい者など福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 | 高齢者の健康と生活、介護、障がい者など福祉に関する課題を発見し、自立生活支援と福祉の充実を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 | 実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、介護技術に関心をもち、意欲を、pって学習活動に取り組んでいる。 |

|         | 単元の具体的な指導目標   | 指導項目・内容   | 評価規準   | 知 | 思 | 態 | 配当<br>時数 |
|---------|---|---|--|---|---|---|----------|
|         |   |   |  |   |   |   |          |
| 1<br>学期 | 健康と生活<br>【知識及び技術】<br>・健康の概念とライフステージごとの健康の管理について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・健康問題や生活習慣病など高齢期に至るまでの課題の発見と解決に向け考察し、工夫する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・健康と生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。                   | ・指導事項<br>・健康の概念<br>・ライフステージと健康管理<br>・家庭看護の基礎    | 健康と生活<br>【知識及び技術】<br>・健康の概念とライフステージごとの健康の管理について理解している。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・健康問題や生活習慣病など高齢期に至るまでの課題の発見と解決に向け考察し、工夫している。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・健康と生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。                   | ○ | ○ | ○ | 10       |
|         | 高齢者の自立生活支援と介護<br>【知識及び技術】<br>・加齢に伴う心身の変化を踏まえ、高齢者の自己決定に基づく自立生活について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・高齢者が地域において自立生活を送るための課題の発見と解決に向け考察する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・自立生活支援と介護について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。  | ・指導事項<br>・高齢者の心身の特徴<br>・高齢者介護の基礎                | 高齢者の自立生活支援と介護<br>【知識及び技術】<br>・加齢に伴う心身の変化を踏まえ、高齢者の自己決定に基づく自立生活について理解している。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・高齢者が地域において自立生活を送るための課題の発見と解決に向け考察している。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・自立生活支援と介護について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。  | ○ | ○ | ○ | 8        |
|         | 定期考査・まとめ  |   |  | ○ | ○ | ○ | 3        |
| 2<br>学期 | 高齢者福祉の制度とサービス<br>【知識及び技術】<br>・高齢者福祉の制度の概要について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・日本の高齢化の特徴と人口減少社会についての課題の発見と解決に向けて考察する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・高齢者福祉とサービスについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。                   | ・指導事項<br>・人口減少社会と社会福祉<br>・保健・医療・福祉サービス          | 高齢者福祉の制度とサービス<br>【知識及び技術】<br>・高齢者福祉の制度の概要について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・日本の高齢化の特徴と人口減少社会についての課題の発見と解決に向けて考察する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・高齢者福祉とサービスについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。                          | ○ | ○ | ○ | 12       |
|         | 自立生活支援<br>【知識及び技術】<br>・障がい者福祉について理解する。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・視覚障がい者や聴覚障がい者についての課題の発見と解決に向けて考察する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・障がい者福祉とサービスについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。                                 | ・指導項目<br>・自立生活支援の考え方<br>・障がい者福祉の基礎              | 自立生活支援<br>【知識及び技術】<br>・障がい者福祉の制度やサービスについて理解している。指文字や手話について理解し、関連する技術を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・視覚障がい者や聴覚障がい者についての課題の発見と解決に向けて考察する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・障がい者福祉とサービスについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む。 | ○ | ○ | ○ | 16       |
|         | 定期考査・まとめ  |   |  | ○ | ○ | ○ | 3        |
| 3<br>学期 | 生活支援サービスと介護の実習<br>【知識及び技術】<br>・生活支援サービスと介護の実習について基本的な介護技術を身に付ける。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・生活支援サービスと介護の実習に関する課題の発見と解決に向けて考察する。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・生活支援サービスと介護の実習について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む。 | ・指導事項<br>・生活支援サービスの実習<br>・介護の実習<br>・レクリエーションの実習 | 生活支援サービスと介護の実習<br>【知識及び技術】<br>・生活支援サービスと介護の実習について基本的な介護技術を身に付けている。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>・生活支援サービスと介護の実習に関する課題の発見と解決に向けて考察している。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>・生活支援サービスと介護の実習について自ら学び、保育に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 | ○ | ○ | ○ | 10       |
|         | 定期考査・まとめ  |   |  | ○ | ○ | ○ | 2        |
|         |   |   |  | ○ | ○ | ○ | 合計<br>64 |

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和5年度（3学年用）教科 家庭科（専門） 科目 フードデザイン（普・Ⅱ）

教科： 家庭科（専門） 科目： フードデザイン（普・Ⅱ） 単位数： 2

対象学年組： 第 3 学年 A, B, E組

教科担当者： （ A, B, E組： 綱淵 ひかり）

使用教科書： （ フードデザイン cooking&arrangement（教育図書） ）

教科 家庭科（専門） の目標：

【知識及び技能】生活産業の各分野について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生活産業に関する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的・創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として人間性を育み、自ら学び、生活の質の向上に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 フードデザイン（普・Ⅱ） の目標：

| 【知識及び技能】  | 【思考力、判断力、表現力等】   | 【学びに向かう力、人間性等】  |
|---|--|---|
| 実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて理解を深めるとともに、関連する技術を身に付ける。 | 実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などについて課題を見つけ、その解決を目指して思考を深め、適切に判断できる。 | 実験的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、栄養・食品・献立・調理などの食生活の科学と文化に関心をもち、意欲をもって学習活動に取り組んでいる。 |

|          | 単元の具体的な指導目標  | 指導項目・内容                                     | 評価規準  | 知 | 思 | 態 | 配当<br>時数 |
|----------|--|---|---|---|---|---|----------|
|          |  |   |   |   |   |   |          |
| 1<br>学期  | 計量の基本・基本的な調理技術<br>【知識・技術】<br>基本的な調理技術<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>器具の使い方<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。         | ・指導事項<br>・計量の基本・基本の切り方<br>・調理器具の名称<br>・レポート | 【知識・技術】<br>計量・基本の切り方、調理器具を理解し、実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>計量・基本の切り方、調理器具の方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。 |   | ○ | ○ | 4        |
|          | 穀類の特徴<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。          | ・指導事項<br>・穀類の特徴<br>・レポート                    | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                |   | ○ | ○ | 4        |
|          | 牛乳・乳製品の特徴<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。      | ・指導事項<br>・乳・乳製品の特徴<br>・レポート                 | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                |   | ○ | ○ | 2        |
|          | 卵の特徴<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。           | ・指導事項<br>・卵の特徴<br>・レポート                     | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                |   | ○ | ○ | 6        |
|          | 野菜の特徴<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。          | ・指導事項<br>・野菜の特徴<br>・レポート                    | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                |   | ○ | ○ | 2        |
| 定期考査・まとめ |  |   |   | ○ | ○ | 3 |          |
| 2<br>学期  | 大豆の特徴<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。          | ・指導事項<br>・大豆の特徴<br>・レポート                    | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                | ○ | ○ | ○ | 2        |
|          | 肉類の特徴<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。          | ・指導事項<br>・肉類の特徴<br>・レポート                    | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                | ○ | ○ | ○ | 4        |
|          | 魚介類の特徴<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。         | ・指導事項<br>・魚介類の特徴<br>・レポート                   | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                | ○ | ○ | ○ | 4        |
|          | きのこ類・海藻類の特徴<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。    | ・指導事項<br>・きのこ類・海藻類の特徴<br>・レポート              | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                | ○ | ○ | ○ | 4        |
|          | 寒天・ゼラチン・種実類の特徴<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。 | ・指導事項<br>・寒天・ゼラチン、種実類の特徴<br>・レポート           | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                | ○ | ○ | ○ | 2        |
| 定期考査・まとめ |  |   |   | ○ | ○ | 3 |          |
| 3<br>学期  | 食品の特徴まとめ<br>【知識・技術】<br>食品の特徴の理解・実践<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食品の調理方法のまとめ<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組む。       | ・指導事項<br>・食品の特徴まとめ<br>・レポート                 | 【知識・技術】<br>食品の特徴と取り扱いを理解し実践している。<br>【思考・判断・表現】<br>食品の調理方法をまとめている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>調理に主体的かつ協動的に取り組んでいる。                | ○ | ○ | ○ | 6        |
|          | 合計   |   |   |   |   |   | 46       |